



『坂の上の雲』のまち松山
フィールドミュージアム 久谷・砥部 サブセンターゾーン

里山の風景と遍路文化が独自の香りを作り出す

久谷・砥部 サブセンターゾーン

松山郊外の里山ゾーン。昔ながらの遍路道に沿って四国霊場の札所をはじめ、遍路墓や石の道標、ハツ塚群集古墳など遍路遺跡が点在します。
地元住民の手により、旧遍路宿坂本屋のほか、大正時代の大黒座も芝居小屋としてよみがえり、遍路の里として注目されています。

(注) 開館日時は、イベント開催や祝日等により変更される場合がありますので、各施設までお問い合わせください。
なお、料金につきましては同様にお問い合わせください。



だいこぞ
大黒座 地図 P31B3



さかもとや
坂本屋 地図 P31C4

甦ったお遍路さんのお休み処で遍路文化を想う
国道33号が開通するまで、久万と松山を結んでいた旧土佐街道は、遍路の道でもあった。廃業し朽ち果てていた遍路宿坂本屋は平成16年に地元住民の手により改修され、地元住民とお遍路さんの交流の場として甦った。週末には歩き遍路さんたちがボランティアのお接待を受け、かつての賑わいを取り戻している。

DATA
④松山市窪野町2187
⑤松山ICから車で30分 Pあり



あみかけいし
網掛け石 地図 P31C4

弘法大師ゆかりの巨石
昔、三坂峠の遍路道の邪魔になっていた2個の巨石の1つとされる。弘法大師が、カズラで作った網で運ぼうとしたが、天秤棒が折れて1つは川に1つは榎の遍路道に転げ落ちた。榎に落ちた石は、網掛け石と崇められ、大師像とともにまつられている。

DATA ④松山市久谷町 ⑤松山ICから車で25分

遍路道に堂々と立つ娯楽の殿堂

大黒座は大正期に建てられた酒蔵で、戦後芝居小屋に改装され、大衆演劇や映画の上映などが行われる地元住民の憩いの場だった。昭和38年に惜しまれつつ閉館となったが、平成18年久谷の町おこしの拠点にと修復される。今では歌や芝居、落語の上演など、地域の活性化に貢献している。

DATA ④松山市久谷町54 ⑤089-963-4862(大黒座運営委員会)
⑥松山ICから車で20分 Pなし



やまぐちれいじん
山口霊神 地図 P31B4

古裡ゆかりの地
講談『松山騒動伊予八百八狸』は享保17年(1732)の大飢饉で、久万山の農民が松山藩に起こした反乱を題材にしたもの。これに書かれた隠神刑部(いぬがみぎょうぶ)をまつた祠(ほこら)。

DATA ④松山市久谷町 ⑤松山ICから車で25分

しきのくひ(じょうのふちこうえん)
子規の句碑(杖ノ淵公園) 地図 P31B1

弘法大師ゆかりの湧水の地を詠む
弘法大師が杖を突き立てた所から水が湧き出したという故事来歴から杖ノ淵と呼ばれており、全国名水百選(環境省)の一つに認定されている。清らかな水を好む植物「ていれぎ」は和名オオバタネツケバナといい、この地で保護育成されている。子規はていれぎの下葉の色で秋風が吹く頃の様子をよんだ。「ていれぎの下葉浅黄に秋の風」

DATA ④松山市南高井町1346 ⑤089-948-6519(松山市公園緑地課)
⑥伊予鉄道松山市駅からバスで30分、森松で乗り換えて3分、杖ノ淵公園前下車すぐ
⑦入園自由 Pあり 8~19時(10~3月は~18時)



いべんしょうにんのくぼでいせき
一遍上人の窪寺遺跡 地図 P31C4
鎌倉時代に伊予の豪族・河野氏の一族として松山に生まれた遍上人は踊り念仏で知られる時宗の開祖。窪寺で念仏三昧の修行を行った。

しぎのくひ(たはは)
子規の句碑(丹波) 地図 P31C3
「旅人のうた登り行く若葉かな」
明治14年子規が友人らと岩屋寺を訪ねた帰り道三坂峠で疲れて難儀した経験をもとに作った三飯即時の漢詩と、明治25年に詠んだ三飯と題した句が刻まれた碑。漢詩は景浦稚桃、俳句は柳原極堂の書。④松山市窪野町旧窪野公民館跡 ⑤松山ICから車で25分

やづかぐんしゅうごふん
ハツ塚群集古墳 地図 P31A2
松山平野に数多い群集古墳群の一つで、古墳時代末期のものと思われる。八基からなること、古墳「ハツ塚」と呼ばれる。また、四国遍路を始めたといわれる住原の庄屋・衛門三郎の8人いた子どもを葬った塚という伝説も持つ。④松山市恵原町 ⑤松山市恵原町 ⑥松山市駅から伊予鉄バスで45分、恵原公民館前下車徒歩5分

やまかし
八坂寺 地図 P31B3
四国霊場第47番札所、役行者の開基とされる。文武天皇の勅願で伽藍が建立される時、八つの坂を切り開いたことからこの名がつけられたという。本堂は鉄筋コンクリート造りの美しい建。山門のカラフルな天井絵も必見。④松山市浄瑠璃町73 ⑤松山市浄瑠璃町282 ⑥0899630271 ⑦伊予鉄道松山市駅からバスで45分、八坂寺前下車徒歩4分 Pあり

じょうりし
浄瑠璃寺 地図 P31B3
四国霊場第46番札所、和銅元年(708)行基が開いたとされる。境内には樹齢千年を超える市指定天然記念物のイブキヤクシヤ、健康・交通安全にご利益のある仏足石、知恵や技能にご利益のある仏手石などがある。寺の石段入り口に子規の句碑「永き日や衛門三郎浄瑠璃寺」が立つ。④松山市浄瑠璃町282 ⑤08996310279 ⑦伊予鉄道松山市駅からバスで50分、浄瑠璃寺下車徒歩1分 Pあり

わたなげしゅうたく
渡部家住宅 地図 P31B2
江戸末期に建てられた庄屋敷で国指定重要文化財。本瓦葺の堂々たる長屋門、贅を極めた建築材に欄間などの意匠、隠し階段やどんでん返しなど農家の住まいとは思えない工夫がなされた屋敷だ。④松山市東方町12338 ⑤08994318108 (重要文化財課) ⑥重要文化財課課長保護財団 ⑦松山ICから車で15分 Pあり

あきやまよしのしむ
秋山好古の書碑(正八幡神社) 地図 P31C4
正八幡神社にある。好古が日露戦争の凱旋記念に書いたもの。作善隆之百祥とは、善行をすれば報われる、幸福が訪れるの意。④松山市窪野町1743 ⑤089963228 ⑥松山ICから車で30分 Pあり

ここも見逃さない
街角のお宝